



ひよこぐみ

絵本が大好きな子どもたち。なかでも、だるまさん…シリーズは大人気です。読み聞かせをすると、子どもたちは、絵本の中に登場するだるまさんや果物などの真似をして表現します。自分の髪の毛を触ったり、どてつと寝転がる仕草など、なりきっていて、こんなに小さい頃から、絵本の世界に入り込む姿に毎日、驚きと癒しと尊さでいっぱいです！

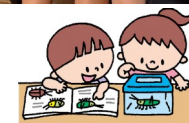


りすぐみ

虫や恐竜が出てくる絵本をじっくり見ていることが多くなり、保育者に読んでもらおうと「これはなに？」「これ、ダンゴムシじゃない？」と目をキラキラさせて見入っています。絵本や図鑑が大好きな子どもたち。絵本を自分で選び、保育者に読んでもらうことをとても喜んでいきます。クラスでは、絵本の読み聞かせの時間を大切にしています。

きりんぐみ

外に行くと虫を探し、虫を沢山見つけて帰ってくるきりん組さん。虫や生き物の絵本や図鑑がとっても好きなんです。絵本が始まると静かに聞き、知っている虫が登場すると『家で捕まえたんだよ！』や『どこなら捕まえられる？』などわくわくしながら絵本を見ています。絵本から様々な虫や生き物に興味をもち、虫かごでの飼育など楽しんでいるので、これからも絵本を通して新しい発見のきっかけになるようにしていきたいです。



はとぐみ

はと組では一人ひとりとゆったりと関わりながら絵本を楽しんでいます。保育者が読んだ文の語尾を真似して話したり、絵本を見ての発見を指差して教えてくれたりして絵本を楽しんでいます。8月の月刊絵本は『ぼーぼーぼー』です。鳩を指差したり、雨が降ってくるところでは「あめ！」とお話して教えてくれたりしています。自分でページを捲るのも楽しんでいます。

うさぎぐみ

うさぎ組では今年度、栽培活動でナスといんげんを育てています。毎日野菜の様子を気にかけて、ナスの花が咲いたり、いんげんの実がなった時は、友だちや保育者に伝え合い、成長を喜んでいました。野菜を観察する中で、ナスの花の色は咲き始めが薄いピンクですが、だんだんと紫に変化したことに気づいたり、そこから野菜図鑑を手にとり、図鑑と実際の成長を照らし合わせる姿がありました。また、こんなに大きくなるんだね！と期待を膨らませながら、絵本を通して学びを深めていた子どもたちです。

ぞうぐみ

1人でじっくり絵本を読んだり、友だちと絵本の世界を共有したりしながら、絵本を楽しんでいるぞう組さんです。絵本に出てくるものを工作あそびで作ったり、絵本に出てきた虫を見つけてきては本と並べて見比べたり、身近に“絵本”があることで一人ひとりの遊びがより豊かになっています。